

館山市立北条小学校について

1 学区と学校の特徴

館山市は千葉県南部に位置する温暖な気候と豊かな海や山に恵まれた所です。首都圏からも近く、早春の花々を求めてくる観光客も多くいらっしやいます。また行政機関が数多く集まるだけでなく、大規模店舗も多数出店しており、安房地域の中心的な場所となります。

北条小学校はそんな館山市の中にあって行政、商業、交通の集まる中心部に位置します。近年は児童数の減少なども見られますが、依然として安房地区最大の小学校です。学校・家庭・地域の連携は進み、地区子ども会、社会体育の振興に加え、地域全体で学校を支える活動があります。

全体的に子ども達は伸び伸びと生活し明るく元気よく過ごしています。授業中では、発言などは躊躇せずに積極的に自分の考えを伝えようという雰囲気のある学校です。また児童を中心とした活動として自治的活動にも力を入れています。他の学校では縦割りで行う委員会活動を学級単位で「センター活動」として行います。前年度行っていたからやるのではなく、今年必要なことを自分たちで考え、活動するようにしています。また各種行事の際、実行委員制で子ども達を中心に運営を行います。これを低学年から実施しています。



北条小学校の様子

2 北条教育について

今回の公開研究会は「北条教育公開研究会」です。北条小では学校・地域・家庭など子ども達を取り巻く生活環境のすべてを教育と捉えます。ですから「北条教育」なのです。「教科があって教育があるのではなく、生活があって教科があるのだ。」という考えのもと、生活の中で生きて働く力を育む「生活教育」の実践に取り組んできました。

この生活教育の理念は昭和30年の第2回公開研究会で掲げられたテーマです。また昭和24年にはコアカリキュラムについての研究を行っています。こうした柔軟性のあるカリキュラム構成とあくまでも児童を中心に据えて教育を考える、というのが北条教育の特徴です。

そして、コアカリキュラムの中核として「統合学習」という教科を設置し、各教科で身に付けた力や、生活の中から生まれた疑問や課題などについて解決するための教科です。

また北条教育では「北条プラン」もその中核を担っています。その時代に応じて研究理念を設定し、それに基づいた指導計画を独自に作成したものが「北条プラン」です。現在はプランXIを活用しています。

さらに、こうしたプランをPDCAサイクルで検証、向上させるための組織がカリキュラム管理室です。各学年・教科のプランを月ごとに細分化し、660の棚に分けて管理するなど、カリキュラムマネジメントにも取り組んでいます。



カリキュラム管理室の様子
660の棚でプランを管理します。

3 研究主題 創時力における思考力

未来を自分で創っていく力を「創時力」と定義し研究を進めてきました。「創時力」をよりよく働かせるためには思考力が必要です。本校では各教科の特性に応じた思考力の育成と「統合学習」を通して「創時力」における思考力としています。公開当日は各教科における思考力とは何かを授業実践を通して提案します。また、教科分科会が充実したものとなるよう、先生方の忌憚のない御意見をいただきたいと思ひます。是非積極的な御参加と御意見をお願いいたします。